

みずほCustomer Desk Report 2019/09/27号(As of 2019/09/26)

市場営業部 為替営業第二チーム

【昨日の市況概要】

| | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY | 公示仲値 GBP/USD | 107.74 AUD/USD |
|-------------|-----------|---------|----------------|-----------------|-------------------|
| TKY 9:00AM | 107.70 | 1.0951 | 117.94 | 1.2358 | 0.6754 |
| SYD-NY High | 107.96 | 1.0968 | 118.05 | 1.2381 | 0.6781 |
| SYD-NY Low | 107.43 | 1.0909 | 117.53 | 1.2303 | 0.6746 |
| NY 5:00 PM | 107.85 | 1.0920 | 117.75 | 1.2321 | 0.6747 |
| NY DOW | 26,891.12 | ▲ 79.59 | 日本2年債 | -0.3300 | 1.00bp |
| NASDAQ | 8,030.66 | ▲ 46.72 | 日本10年債 | -0.2500 | 1.00bp |
| S&P | 2,977.62 | ▲ 7.25 | 米国2年債 | 1.6585 | ▲ 2.10bp |
| 日経平均 | 22,048.24 | 28.09 | 米国5年債 | 1.5840 | ▲ 2.42bp |
| TOPIX | 1,623.27 | 3.19 | 米国10年債 | 1.6965 | ▲ 3.98bp |
| ソコ日経先物 | 21,985 | 75 | 独10年債 | -0.5860 | ▲ 0.70bp |
| ロンドンFT | 7,351.08 | 61.09 | 英10年債 | 0.5170 | ▲ 1.40bp |
| DAX | 12,288.54 | 54.36 | 豪10年債 | 0.9600 | 1.70bp |
| ハンセン指数 | 26,041.93 | 96.58 | USDJPY 1M Vol | 6.00 | ▲ 0.38% |
| 上海総合 | 2,929.09 | ▲ 26.34 | USDJPY 3M Vol | 6.64 | ▲ 0.06% |
| NY金 | 1,515.20 | 2.90 | USDJPY 6M Vol | 6.78 | ▲ 0.01% |
| WTI | 56.41 | ▲ 0.08 | USDJPY 1M 25RR | -1.55 | Yen Call Over |
| CRB指数 | 176.23 | ▲ 0.41 | EURJPY 3M Vol | 7.23 | 0.01% |
| ドルインデックス | 99.13 | 0.09 | EURJPY 6M Vol | 7.33 | 0.00% |

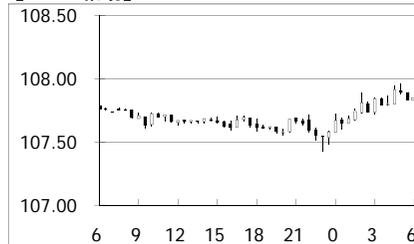
【昨日の指標等】

| Date | Time | Event | 結果 | 予想 |
|-------|-------|-----------------------|-------------------------------------|-------|
| 9月26日 | 21:30 | 米 GDP (前期比年率)・確報 | 2Q 2.00% | 2.00% |
| | 21:30 | 米 個人消費・確報 | 2Q 4.60% | 4.70% |
| | 21:30 | 米 コアPCE (前期比)・確報 | 2Q 1.90% | 1.70% |
| 9月27日 | 3:00 | 米 カシユカリ・ミネアポリス連銀総裁 講演 | 「新たな規制の影響がレボ市場混乱の一因である可能性が高い」 | |
| | 5:30 | 米 バーキン・リッチモンド連銀総裁 講演 | 「FF金利誘導目標の引き下げは、景気後退が迫っていることを意味しない」 | |

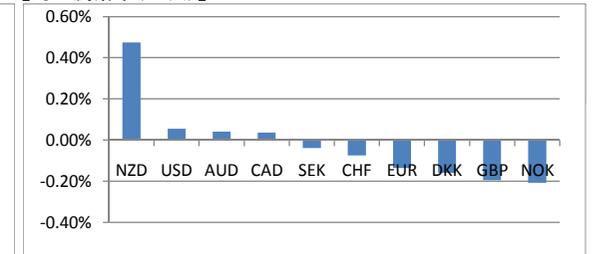
【本日の予定】

| Date | Time | Event | 予想 | 前回 |
|-------|-------|------------------------|--------------|-----------|
| 9月27日 | 21:30 | 米 個人所得/個人支出 | 8月 0.4%/0.3% | 0.1%/0.6% |
| | 21:30 | 米 PCEコアデフレーター(前月比/前年比) | 8月 0.2%/1.8% | 0.2%/1.6% |
| | 21:30 | 米 耐久財受注(前月比) | 8月 -1.0% | 2.0% |
| | 21:30 | 米 耐久財受注(除く輸送用機器・前月比) | 8月 0.2% | -0.4% |
| | 23:00 | 米 ミシガン大学消費者マインド・確報 | 9月 92.1 | 92.0 |
| 9月28日 | 2:00 | 米 ハーカー・フィラデルフィア連銀総裁 講演 | - | - |

【ドル円相場】



【対円騰落率(日次)】



【予想レンジ】

| 通貨ペア | USD/JPY | EUR/USD | EUR/JPY |
|-------|---------------|---------------|---------------|
| 想定レンジ | 107.40-108.20 | 1.0870-1.0970 | 117.20-118.40 |

【マーケットインプレッション】

昨日のドル/円は、海外終盤にかけて上昇する展開。東京時間・ロンドン時間は107円台半ばでの方向感の乏しい展開。NY連銀のドル供給量の発表を受け、ドルの流動性がひっ迫しているとの懸念が後退、加えて、トランプ大統領が弾劾問題の内部告発状が公表されたことで、ドル/円は107.43まで下落した。しかし、予想を上回る米指標の結果に加え、王毅中国外相が「中国は米国製品の購入を拡大する気がある」との見解を示したことから、米中通商問題への懸念が後退し、ドル/円は一時107.96円まで上伸した。

本日のドル/円は方向感の乏しい展開を予想。108円付近では実需のドル売り需要も相応に高いと考えている。米中通商問題など市場の注目の高いトピックスで、リスクセンチメントの良化に資するヘッドラインが出てこない限り、節目の108円を上抜けるには力不足か。基本的には107円台後半での小動きになるのではないかと。

| | |
|--------|---|
| アジア | 東京時間のドル円は107.70レベルでオープン。前日海外時間での米中貿易交渉の進展期待を受けたドル買い円売りの流れは続かず、仲値にかけて一時107.73をつけるも、その後は新規材料難から方向感に乏しく、107.60台での動意の薄い値動きが続き、107.63レベルで海外時間に渡った。(東京15:30) |
| ロンドン | ロンドン市場のドル円は、107.63レベルでオープン。黒田総裁発言や米中通商協議に関するヘッドラインが流れるもドル円は横ばいで推移し107.67レベルでNYに渡った。ポンドドルは昨日から引き続き上値重く1.2361レベルでオープン。また、目立ったアレクシツ及び英議院に係るヘッドラインは見当たらずポンドは動意なく推移、一部弱い米経済指標を受けるとポンドは小幅に上昇し1.2367まで買われた後、1.2345レベルでNYに渡った。(ロンドン17:00) |
| ニューヨーク | 海外市場のドル円は、狭いレンジでの推移が続き、107.67レベルでNYオープン。朝方は、米第2四半期GDPが予想と一致するが、個人消費が予想を下回る一方、コアPCEが予想を上回り、強弱混在の結果にドル円の反応は限定的となる。期末を控えたドル買いの思惑が強まる中、本日のNY連銀の翌日物レオパで最大1000億ドルの供給に対し、実際は501億ドルと半分の結果となったことからドルの流動性が逼迫していないとの見方に、ドル売りが持ち込まれ、更にトランプ大統領の弾劾問題の内部告発状が下院により公表されたことから、ドル円は107.43まで下落する。続いて発表の米8月中古住宅販売契約が予想を上回ったことや、ロンドンフィックスに掛けてドル買いが強まり、107.72まで戻す。午後更にドル買いが強まる中、中国の外務相が「米国が中国製品の関税の免除を検討していることから、中国も米製品をもっと購入する気がある」と話したことから、107.96まで上昇する。終盤に掛けては調整から下落し、107.85レベルでクローズした。一方、ユーロドルは、海外市場でややドル買いが優勢となり、1.0933レベルでNYオープン。朝方は、内部告発状の開示などからドル売りが先行し、1.0968まで戻すものの、ロンドンフィックスに掛けてドル買いが優勢となり、1.0922まで反落する。午後は安値圏での推移が続くが、前述の中国外務相のヘッドラインを受け、1.0909まで下落する。終盤に掛けては、調整から下げ売り、1.0920レベルでクローズした。(NY 18:00) |

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定は、お客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。なお、当行は本情報を無償のみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。

担当: 上野・綱島